



平成25年度 政務活動費収支報告

岩沼市では、議員の調査研究その他の活動のために必要な経費の一部として、議員一人当たり年額8万円の政務活動費を交付しています。

岩沼市議会では、毎年4月末までに全ての支出について領収書等の写しを添付し、議長宛て収支報告書を提出することを義務付けています。

支出額が交付額に満たないとき（不用額）は、残額を市へ返還しています。

先進地を調査したり各種研修などに出席した際は、その報告書を提出しています。

収支報告書や研修報告書は、市議会ホームページに掲載していますので、どうぞご覧ください。

政務活動費の廃止

岩沼市議会では、平成26年4月1日から政務活動費を廃止しています。（平成25年9月議決）

※政務活動費を全面廃止し、被災された方々に少しでも寄与できるようにとの議員発議が可決されています。

(単位：円)

会派	交付額 (A)	支出額 (B)	支出内訳					不用額 (A-B) ※市へ返還
			調査研究費	研修費	広報広聴費	資料作成費	資料購入費	
改革・初心	※260,000	310,320	310,320					0
市民ネットワーク	160,000	204,210	204,210					0
岩沼政策フォーラム	480,000	510,525	510,525					0
未来いわぬま	160,000	261,767	103,980	10,000	147,787			0
日本共産党	160,000	190,934			190,934			0
いわぬまアシスト	160,000	222,453			221,433		1,020	0
長田忠広議員	※60,000	103,440	103,440					0

※25年度中に会派の異動があり、交付額に変動がありました。

編集後記

今議会は市長選があり7月の招集でした。

4月末には玉浦西防災集団移転地の引き渡しも完了し、これからは菊地啓夫新市長の下、市全体の均衡ある、さらなる発展を目指していくこととなります。

5月には、各常任委員会の行政調査を実施し、私たちは全国の先進事例を学んできました。

地域振興、学校教育、救急医療、企業誘致、防災、新火葬場建設…。笑顔で健やかな毎日を皆さまとともにこの

岩沼市で過ごせますよう課題改善に精一杯取り組んでいきます。

議会報編集特別委員会

- 委員長 渡辺ふさ子
- 副委員長 布田 恵美
- 委員 大友 克寿
- 委員 大友 健
- 委員 長田 忠広
- 委員 佐藤 一郎
- 委員 佐藤 淳一
- 委員 布田 一民